



NPO法人 横浜金沢文化協会

しおさい

Homepage <https://www.yk-bunka.com> E-Mail yokokana.bunka@gmail.com

2022年3月号
No. 53
(春秋発行)

特集「金沢区音楽のつどい」



第38回金沢区音楽のつどい 平成30年10月21日 磯子公会堂にて
フィナーレ：客席も一緒に恒例の「かなざわの四季」を合唱。歌声がホール全体に響き渡りました。

目次

- 特 集 : 「金沢区音楽のつどい」(P.1、4 - 5)
- 行事予定、会員状況(P.8)
- 協会報告 : 文化講演会 一号停留所保存署名 俳句短歌募集(P.1)
- 区役所での展示 島山重保公廟所保存(P.2)
- 会員行事報告(P.2、3(区民文化祭に参加して)、6、7)
- 新団体会員紹介(P.7)

文化講演会

「鎌倉殿をとりまく御家人衆の相克と金沢」

令和3年11月13日(土)、金沢公会堂に永井 晋氏(関東学院大学客員教授)をお招きして、令和4年1月に放送開始の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の登場人物、金沢区との関わりなどの講演を頂いた。まず、13人の御家人について、人となり、頼朝・頼家・実朝3将軍や北条氏との人間関係など、エピソードを織り交ぜたお話、つぎに、三浦氏や秩父一族、鎌倉党(鎌倉幕府)、中間点にあり港を支配した六浦氏の成り立ちやその役割、大寧寺に墓が伝わる源範頼や同じく金沢区内に墓があると伝わる島山重保などのお話があった。

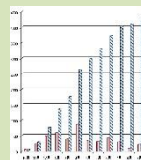
コロナ禍の中、353名の参加がありました。アンケートでは多くの方が満足を示され、「次の大河ドラマが楽しみ」「鎌倉や地元金沢のことが良く解った」などの声を頂いた。



永井晋先生

国と横浜市に一号停留所保存要望書と署名簿を提出、なお署名集めを継続中

令和2年10月に始めた署名集めは令和3年9月で約1年になりました。この間、毎日のように全国から署名が寄せられ、日ごとに積み上がってゆく状況でした。しかし、集まり切るのを待っては時期を逃す恐れもあり、関係者と相談の上、9月29日に署名活動を主導する野口英世よこはま顕彰会と賛同・支援する文化協会の代表が霞が関の厚生労働省に出向き、同省とその場に同席の横浜市の代表者に“一号停留所保存を訴える要望書”を手渡しました。同時に厚生労働省には前日の28日までに集まった4322筆の署名簿を提出しました。なお、署名は日ごとに積み上がりつつあることを説明し、最終結果は後日報告することを申し添えました。2月末現在の署名数は5731筆になっています。



署名の集まり状況



4322筆の署名簿



署名簿の手渡し

俳句短歌ポスト…ポストや受付窓口を増・新設して募集中!

これまで区内の10か所【金沢・釜利谷・富岡並木・能見台・六浦地区センター、金沢自然公園「ののほな館」、野島公園(管理事務所)、称名寺(仁王門横の案内所)、瀬戸神社(社務所)、富岡八幡宮(社務所)]に専用の投稿受付ポストを設けていましたが、金沢スポーツセンターにも設置しました。また、区民活動センターの受付窓口でも投稿受け付けが出来るようになりました。令和4年3月末までの投稿について令和4年5月に優秀作品を表彰します。

区役所2階区民ギャラリー、1階展示スペースでの展示

区役所2階の区民ギャラリーは年1回全室借り切りで任意の展示ができる場です。令和3年9月12日(日)~18日(土)、当協会としては初めてここを借りて「第1回文協ギャラリー展」を開催しました。協会の目的/事業/沿革/会員構成/主催事業/会員の活動をパネル13枚で説明し、協会の全体像を区民の皆様へ紹介しました。

一方、区役所1階エレベータホール前の展示スペースは来庁者への季節のおもてなまたは金沢の魅力発信の場となっています。令和3年1月の第1回に続き、令和3年9月13日(月)~24日(金)の間、「第2回文協展示スペース展」を実施しました。「歴史と文化の薫る街づくり」を目指して活動する協会と会員の姿を中央のパネル3枚で示し、左右の展示棚には美術協会と書道協会の作品を展示しました。

令和4年1月17日(月)~28日(金)に実施の第3回文協展示スペース展では、「金沢区の文化財紹介シリーズ」の初回として国・自治体の文化財保存の仕組みと横浜市と金沢区の文化財件数でその全貌を示し、具体例紹介として金沢区内にある文化財指定の建造物の全件について、外観・指定種別・所有者・存在場所をパネルで示しました。また、平行して卒寿を迎えて記念画集を出版された三浦正雄会員の代表作品、記念画集、活動履歴、人物紹介の展示を行いました。



第1回文協ギャラリー展 (9.12~18)



第2回文協展示スペース展 (9.13~24)



第3回文協展示スペース展 (1.17~28)



三浦正雄会員の記念展 (1.17~28)

畠山重保公廟所保存活動

当協会では金沢区内の文化財・史跡保存事業の一つとして、平成24年に協会内に「畠山重保公廟所保存会」を設置し、横浜市登録地域文化財である「畠山重保公廟所」の保存活動を続けています。具体的には当協会役員が中心となり、毎月の墓所清掃活動と毎年の命日における墓参会を実施しています。令和3年度は、毎月の清掃活動に延べ39名が参加し、1時間程の作業に汗を流し、6月22日(火)の命日には墓参会(前号で紹介)を実施しました。また、12月には地域紙タウンニュースの現地取材があり、元旦号で紹介されました。



第14回金沢区民公募展

能見台地区センターでの金沢区民公募展は無審査の絵画展で、金沢区美術協会の最大行事です。万全のコロナ対策をとって令和3年11月19日(金)~24日(水)の間、金沢区役所・能見台地区センター・横浜金沢文化協会の後援を得て、第14回公募展を実施しました。多くの区民に参加頂きたく、今年も絵画グループに呼び掛けで12団体が参加、出品数はこれまで最高の190点、来場者も1310名と同じく過去最高を記録し、充実の内容で終了できました。オープニングイベントで「気軽にトーク&何でも相談」を初めて企画。出品者から発表者や参加者を募り実施。美術展の三つの楽しみ「見る楽しみ・描く楽しみ・発表する喜び」を皆さんで体験することができました。(白井良夫)



第13回 金沢区美術協会展(会員展)

まん延防止措置が3月6日まで延長の中、令和4年2月20日(日)~26日(土)の間、無事に13回目の金沢区美術協会展(会員展)を開催できました。昨年からの金沢区総合庁舎で開催。第1会場では10号以上36点/第2会場では8号以下28点の合計64点の出品、水彩/油彩/アクリル/水墨他と多彩、風景/人物/静物/抽象と広範囲でした。コロナ禍の中で、600名にご覧いただきました。初日は日曜日、区役所が休みで一般来客は見込めないことから、会員が集まるイベント「出品作品を語ろう」を実施しました。名前と顔と絵がお互いに一致し、協会の「発表する喜び」を皆で体感しました。(白井良夫)



第7回民謡のつどい

令和3年10月3日(日)に金沢民謡協会では金沢公会堂において「第7回民謡のつどい」を開催しました。新型コロナの影響が今だに続く中でしたので感染対策をしっかりと実施しました。今回は若干ですがお客さまを招き、マスク装着で合唱を復活し、個人の唄や舞踊ではマスクを外しての発表としました。演奏者もソーシャルディスタンスという事で、各自離れての立ち位置・椅子の配置としました。各会の合唱・合奏、各会主の発表、会員の発表と全部で76曲を披露し、約80名の金沢区民に聞いていただきました。その後の発熱などは無く、無事に終了することが出来ました。次の第7回「おさらい会」は、5月1日(日)にヴェルクよこすかのホールにて開催予定です。(阿部きみえ)



金沢三曲演奏会

令和3年11月3日(水・祝)、金沢公会堂において金沢三曲会のメンバーを中心とした金沢三曲演奏会が開催されました。当日は晴天に恵まれ、また昨年は中止としたためか、開演前にお客様の行列ができました。

各出演者は中止期間に十分な準備を整え、気力に満ちて舞台に臨みました。バラエティーに富んだ様々な曲目に加え、子供たちの出演も三舞台あり、男の子も女の子も一生懸命お箏に向き合い演奏しました。お客様からの熱い拍手が会場に響き渡りました。そして盛会裏に終了しました。(佐野史瑞子)



区民文化祭
に参加しての
ページ

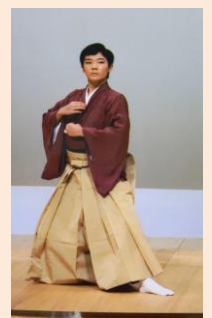
吟剣詩舞道大会「吟と舞の祭典」

令和3年10月23日(土)、金沢公会堂に於いて吟剣詩舞道連盟の「吟と舞の祭典」を開催しました。新型コロナ禍の中、種々の感染対策を行い、2年ぶりの祭典でした。午後からの開会とし、少年少女の参加が無いなどでやや少ない出演者でしたが、最初の「金沢八景詩の吟詠」から最後の「役員吟詠」まで、吟と剣詩舞に精一杯頑張りました。また、例年通りにチャリティー募金も集まりました。(大川岳要)



日本舞踊公演

令和3年11月7日(日)、金沢会堂にて金沢区日本舞踊連盟の26回目となる公演を迎える事が出来ました。今回は自前の衣装・かつら・小道具を使用し、大道具は演出効果を高めるためのもののみを使用した開催となりました。そのため、少し華やかさには欠けましたが、皆様からの温かいご支援もあり無事に終了する事が出来ました。(花柳徳蓮)



華道展 金沢華道会

令和3年11月13日(土)~14日(日)、今回は会場を金沢公会堂の会議室に移して初めての華道展を開催しました。会員とその門下生の計25人が日頃の成果を存分に発揮し、花と向き合い、それぞれ表情豊かな作品に仕上げました。また、会場正面には赤い実をたくさんつけた「イイギリ」や緑の「アセビ」を中心に横3メートル程の大作「記念の花」を会員達でいけました。

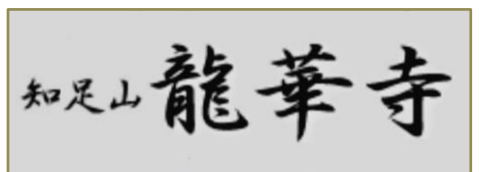
ご来場の方々から「会場が明るく、花がイキイキしている」「花や花器の種類が多さに驚いた」等の感想をいただき、次への励みとなりました。これからも多くの区民の皆様に向け花を楽しんでいただきたいと思います。(斉木一美)



金沢茶道会

令和3年11月14日(土)、秋のひととき伝統文化のひとつであります茶道を身近に感じていただく茶会を金沢地区センターにおいて開催しました。和室の小西宗和席では一席16名、ロビーの武江宗里席では一席12名のお客様をお迎えし、総数158名にお茶を楽しんでいただきました。

いっぽう、11月8日(月)~15日(月)の間、金沢区役所1階展示スペースにおいて、茶道には欠かせない香合を展示しました。(田中美恵子)



金沢区音楽のつどい

昭和56(1981)年7月5日発足
40周年

- ☆「金沢区音楽のつどい」は区内の各種音楽団体が連帯して活動成果を区民に発表し、区民音楽文化の振興に努め、会員相互の親睦を図る団体です。
- ☆ 毎年秋に会員が一堂に会する演奏会「金沢区音楽のつどい」を区民文化祭参加行事として開催しています。
- ☆ 演奏会では各団体が演奏するとともに、5年ごとに団体有志が一つの集団を作って記念演奏を行っています。
- ☆ 演奏会のフィナーレはステージと客席が一体になる「かなざわの四季」全体合唱が定番としています。
- ☆ 機会があれば、区や他団体の行事にも参加しています。
- ☆ 設立は昭和56(1981)年、現在の構成団体は合唱を中心に34団体・約700人で、40年の歴史と規模を誇っています。

第35回演奏会プログラム

Kanazawa Music Concert
金沢区音楽のつどい
10月18日(日) 金沢公会堂 入場無料
開場 11:00 開演 11:30

第1部	第2部
1. 琴7ツツリ金沢桐韻会	15. フルーローズ
2. 朝比奈エコー	16. 金沢少年少女合唱団
3. カナリーコール	17. きんもくせい
4. かまじやサウンド	18. 野の花コーラス
5. 六浦中学校PTAコーラス	19. しおかぜハーモニー
6. コーラスしおさい	20. 晴嵐男声合唱団
7. ひまわり会	21. 釜利谷童謡を歌う会
8. コーロ・ネオマリカ	22. 西柴フラウエンコール
9. メンネル夏山	23. コールまつぼっくり
10. 男声合唱団ダックスフント	24. 富岡コール
11. 樫の実コーラス	25. さわらび会
12. 西金沢小・中学校PTAコーラス	26. 金沢混声合唱団
13. 混声合唱団虹の会	27. コール・ミモザ
14. 金沢高校PTA混声合唱団	28. 横浜並木男声合唱団

第3部
混声合唱「レクイエム」 ガブリエル・フォーレ
参加団体有志による混声合唱をお楽しみください。

金沢区音楽のつどい運営委員会

毎年の各構成団体の演奏



第38回演奏会プログラム

13 樫の実コーラス	29 Bella Voce
14 コール・ミモザ	30 さわらび会
15 朝比奈エコー	31 コール・ららり
16 カナリーコール	(六浦中学校PTAコーラス)
休憩	32 西柴フラウエンコール
	全体合唱

金沢区音楽のつどい運営委員会

フィナーレの全体合唱

ちょっと詳しい歴史など

旧金沢公会堂が昭和46(1971)年にオープン。2年後の相川文五郎氏からのピアノ贈呈式で、7団体参加の記念演奏会が行われました。これを「金沢ジョイントコンサート」と名付け、10年ほど毎年手作りの演奏会を開いてきました。その流れを汲んで昭和56(1981)年7月5日に11団体の参加で「金沢区音楽のつどい」が設立され、第1回「金沢区音楽のつどい」演奏会を開催しました。

その後、年を追って構成団体が増え、一時は出演者800名という大演奏会になりました。また、合唱だけでなく、吹奏楽、琴、リコーダー等いろいろな団体の参加を得るようになりました。

平成元(1989)年の9回からは金沢区民文化祭参加行事として演奏会を開催するようになり、また10周年の平成2(1990)年からは5年ごとに構成団体有志による記念演奏会を合わせて行うようになりました。

平成28(2016)年の36回から平成30(2018)年の38回までは、金沢公会堂の建替えて、磯子公会堂で開催しました。39回からは新築の金沢公会堂で開催でき、嬉しく思っています。

令和2(2020)年の40回記念演奏は、「REQUIEM」を選曲、指揮を杉山範雄先生にお願いし、練習会場も予約し準備を進めていましたが、新型コロナウイルスのため、今だに叶えられずにいます。

5年ごとの記念演奏



★30周年 平成22(2010)年10月24日
旧金沢公会堂にて
Ave verum corpus(モーツァルト)
Verleih uns Frieden gnädiglich
(メンデルスゾーン)
Fünf Hymnenより Ave Regina(ライネベルガー)
指揮:川上勝功 オルガン:浅尾直子

★35周年 平成27(2015)年10月18日

旧金沢公会堂にて
「REQUIEM(レクイエム)」(フォーレ)
I Introit et Kyrie III Sanctus V Agnus Dei
VI Livera me VII In Paradisum
指揮:杉山範雄 ピアノ:田中久美



区や他団体の行事に参加しての演奏

横浜金沢文化協会主催

「公会堂さよならコンサート」

ソリスト:佐伯葉子・杉山範雄、オーケストラ:横浜金沢交響楽団とともに「REQUIEM」(フォーレ)全曲を演奏しました。



金沢区制50周年の特別行事

新装なった「みなとみらいホール大ホール」で、構成団体ごとの演奏および金沢区音楽のつどい混声合唱団とパイプオルガンによるミサ曲(ドボルザーク)の演奏を行いました。



金沢区音楽のつどい構成団体(34団体)

朝比奈エコー
樫の実コーラス
合唱団コンプリオ
金沢高校PTA混声合唱団
金沢混声合唱団
金沢少年少女合唱団
金沢吹奏楽団
Kコーラス
釜利谷童謡を歌う会
きんもくせい
琴アンサンブル金沢桐韻会
コーラスしおさい

コールせきがや
コール・まつぼっくり
コール・ミモザ
コーロ・ネオマリカ
混声合唱団虹の会
さわらび会
しおかぜハーモニー
シーサイド・グレイスフル・シンガーズ
女声合唱団コーラル・ベル
晴嵐男声合唱団
男声合唱団ダックスフント

男声合唱メンネル夏山
天使幼稚園コール・セシリア
富岡コール
西金沢学園PTAコーラス
西柴フラウエンコール
野の花コーラス
ひまわり会
Bella Voce
ミューズの森合唱団
横浜並木男声合唱団
レイディアント・コール

連絡先	宮崎 裕子 電話045-771-8783 E-mail ybb_miyazaki@ybb.ne.jp
費用	年会費 1,000円 演奏会参加費 3,000円

金沢吹奏楽団 クリスマス・チャリティー・コンサート

皆様の善意と感染症対策へのご協力により、令和3年12月25日(土)、金沢公会堂において無事にコンサートを開催できました。

練習会場の利用制限などにより練習量が削減され、こじんまりとしたプログラムでしたが、当日は会場の皆様とご一緒に楽しい時間を過ごすことができました。沢山の拍手によるご声援をありがとうございます。団員一同深く感謝申し上げます。

【演奏曲目】YAMA MIDORI、さくらのうた、ニュー・ロンドン・ピクチャーズ、ディズニーランド50周年セレブレーション、アナと雪の女王よりシンフォニックハイライト、あの日聞いた歌、ジングルベル(アンコール)【指揮】安田遼太【司会】遠藤弘子(寺田早苗)



「らしく並木」講座：聞いて・歩いて知る 明治の文人が愛した富岡

「らしく並木」では令和3年12月12日(日)、金沢スポーツセンター研修室で会員の荒井千秋氏を講師に、講座「聞いて知る明治の文人が愛した富岡」を開催しました。参加者39名と多く、20名ほどはオフィスかなざわでのリモート視聴となりました。富岡の地名や全国の「富岡」、鎌倉時代以降の歴史、メインの明治時代に富岡を訪れた外国人や別荘を構えた要人の紹介などでした。

翌週の19日(日)、ガイド団体所属の木崎洋氏の案内で、実地見学「歩いて知る明治の文人が愛した富岡」を実施しました。参加者27名で、富岡駅からせせらぎ緑道を通り、富岡古道へ。経塚に昇る階段は険しく、往時が偲ばれます。その後、二松庵を見て旧海岸線沿いの要人たちの別荘跡をたどり、慶珊寺と直木三十五住居跡、最後は長昌寺で解散しました。(福島富士子)



第10回 朗読「たちばな」発表会

令和3年10月31日(日)、金沢公会堂多目的室にて第10回朗読「たちばな」発表会が開催されました。コロナ禍ではありましたが、公会堂側から特に制限はありませんでしたので、定員100名のところ70名の予約制で募りました。朗読した作品は、宮沢賢治の「風の又三郎」の抜粋、木下順二の民話、芥川作品、91才で世界した芥川賞作家の田辺聖子の作品(関西弁を使って表現)、没後40年の向田邦子のエッセイ、生誕150年の樋口一葉の文語体と口語体混じりの「わかれ道」、クリスマスの翻訳物でした。それとこのご時世、少しでも皆様に笑いをと思い「川柳」をお届けしました。70名のお客様がご来場。10周年ということでメンバーからお花をプレゼントして頂き、有難く、聴いて下さった皆様にも心から感謝申し上げます。

(橘有美)



箏演奏会

令和3年10月24日(日)、金沢公会堂において琴アンサンブル金沢桐韻会の箏演奏会が開催されました。当日はお天気にも恵まれ、出演者は張り切って演奏しました。

お客様からは「フォークソングや映画音楽など、知っている曲があって楽しかった」、「マスクをしながらハミングしました」等々。そして「最後の曲はビシッと決まり、さすがでした」とのお声をいただきました。その後はコロナ感染の連絡もなく、無事に終了できました。(佐野史瑞子)



金沢ふれあい文化祭(秋季大会)

金沢ふれあい文化祭を立上げ、第1回目から実行委員長を務め、今回の祭典を楽しみにしておられました小幡正雄さん(当文化協会顧問)が、令和3年9月6日に永眠されました。直後の10月10日(日)に金沢公会堂ホールで今回の第56回秋季金沢ふれあい文化祭の開催となりましたので、開会の式典に先立って参加者一同で黙とうを捧げ、冥福をお祈りしました。今だに続く、新型コロナウイルスの影響で、参加出来ない団体や先生方が多く、当日は金沢区を中心に活躍する民謡・舞踊・フラなどの先生と生徒さんの約40組の発表となりました。会場ではしっかりと感染対策を取り、後から発熱者が出ることもなく無事に終了出来ました。

次の第57回春季大会は5月15日(日)に金沢公会堂で開催の予定です。

(阿部きみえ)



三本コーポレーション

八景駅前から文庫駅前のすずらん通りに
移転しました

鹿島地所株式会社

富岡八幡宮
波除八幡宮



医療法人社団 景翠会
金沢病院

学校法人新栄学園 認定こども園
金沢白百合幼稚園



Bakery House AOKI

新会員紹介：新しく3団体が加入しました

金沢区ダンススポーツ協会

金沢区ダンススポーツ協会は、スポーツダンスを生涯スポーツとして普及発展させることを通じて、区民の健全な心身の育成と明るく豊かな生活に寄与することを目的として、平成15年9月に発足いたしました。発足当初より、横浜金沢文化協会の国吉理事長に相談役をお引き受けいただき、平成17年には金沢区スポーツ協会へ、また今回は文化協会への加盟がかないました。

年間の活動は、9月における区民オータムダンスパーティー、区民杯ダンス選手権、3月における区民ダンスフェスティバルです。いずれも、金沢スポーツセンターでの開催で、区民の皆様楽しんでいただいております。(大辻 明)



アンサンブル Alice

「アンサンブル Alice」は、天使幼稚園のママさんコーラス「コール・セシリア」で一緒に歌っていた5人で構成しています。「セシリア」で10年ほど活動し、さらに歌う場を広げたいと平成23年4月に独立・結成しました。主な活動は、独自のコンサートと介護施設、老人ホーム、地域センターでの歌のボランティアです。

私達はどなたでもわかりやすい親しみのある歌、懐かしい歌を歌うようにしています。主な曲は、聖歌・文部省唱歌・ポップスです。コンサートでは、毎回いろいろな音楽家をお招きし、お客様も私達も聞いて楽しい、見て楽しい、飽きる事のない時間になるようにしています。令和元年の10周年コンサートの後はコロナ禍で2度の延期になりましたが、今年3月5日(土)の第11回コンサートは無事に開催できました。(荒川美起)



ケア・ラニ・フラ・スタジオ (設立 1999年)

京急能見台駅から徒歩1分にスタジオがあります。4才から80才代迄のメンバーが楽しみながら本格的なハワイアンフラに挑戦しています。代表の響マイレラウリイ木村は、ハワイのクムフラからウニキ(卒業)の資格を得ており、伝統的で格調あるフラの指導で定評です。子供のフラは愛らしく、自然を愛する情操教育に、年配者の上品なフラは若いダンサーの目標に、病気の人はフラで元気に、共に助け合い、高め合えるフラって人生のパートナーのようです。

平成28年4月に、ハワイオアフ島で行われたフラコンペティションのソロマクア部門で優勝しました。舞台活動では、愛知万博、ディズニーランドなど様々なイベントに出演し、楽しんでいきます。(響マイレラウリイ木村)



金沢三曲会研究会

令和4年2月13日(日)、金沢公会堂で第86回金沢三曲会研究会が開催されました。今回は、コロナ第6波の拡大で、お客様は無しとしました。日々何かと忙しい中での練習の成果を発表するこの場では、古曲、現代曲、小中学生に人気の曲などのさまざまな曲が演奏され、出演者は少なかつたものの、充実した研究会でした。(渡辺淳子)



和楽器出前教室

金沢三曲会では毎年、小中学校へ楽器持参で和楽器体験授業のお手伝いをしています。箏や三味線を実際に弾いてみることは、未知の世界に触れる貴重な体験です。令和3年度は、12月に能見台南・大道・並木中央、1月に瀬ヶ崎・朝比奈の小学校で実施しました。

子供たち、おっかなびついで体験をスタート。尺八はコロナ対策で、吹くのは無しで触るだけ。三味線は、先生に手取り足取り教えてもらい、箏は「七・七・八と順番に弾くとさくらが弾けるんだよ」と教えても「難しい〜」と言っていました。だが、2回3回と弾くうちに上手になり、友達同士で仲良く教えあう姿も見られました。地道な活動ですが、子供たちの楽しそうな姿に私たちが元気ももらっています。(渡辺淳子)



Delicatessen
WURST
ブルスト

関口歯科医院
SEKIGUCHI DENTAL OFFICE

横浜パンの家
SINCE 1996

毎日診療しているクリニック | 鳥居泌尿器科・内科
医療法人社団 湘南太陽会
鳥居泌尿器科・内科

竹嵩山 禅林寺

あなたの街のコミュニティーバー
ほまかせ

行事予定(令和4年4月~9月、日程順)

多くの行事は開催日が近づくと文化協会のホームページに詳細内容が掲載されます。前回の様子などもあります。新型コロナの影響で中止や延期の可能性がありますので、参加を希望される場合は問合先などに事前の確認をお願いいたします。

行事名	実施日	実施場所	問合先
金沢民謡協会 おさらい会	5月1日(日)	ヴェルクよこすか ホール	045-785-3506
金沢茶道会 緑の大茶会	5月15日(日)	建長寺	045-782-9722
金沢ふれあい文化祭	5月15日(日)	金沢公会堂 ホール	045-785-3506
俳句短歌ポスト 優秀作品表彰式	5月下旬	金沢区民活動センター	045-781-5044
金沢茶道会 あじさい祭茶会	6月11日(土)・12日(日)	八景島客船ターミナル	045-782-9722
橘 有美 一人語り	6月12日(日)	柳町コミュニティハウス	045-785-2404
金沢三曲会研究会	6月18日(土)	金沢公会堂 ホール	045-781-1483
島山重保公顕彰墓参会	6月22日(水)	島山重保公廟所	045-782-2858
野口英世よこはま顕彰会 パネル展「長浜での野口英世の暮らし」	6月26日(日)~7月2日(土)	金沢区民ギャラリー	045-786-4618
金沢吹奏楽団 第51回定期演奏会	7月10日(日)	金沢公会堂 ホール	090-7189-5298
野口英世よこはま顕彰会 夏休み子ども体験教室	8月6日(土)	長浜ホール	045-786-4618
金沢区ダンススポーツ協会 ダンススポーツ講習会&練習会	8月21日(日)	金沢スポーツセンター 第1体育室	046-825-1949
野口英世よこはま顕彰会 講演会「感染症の歴史と野口英世」	9月11日(日)	金沢公会堂 ホール	045-775-1612
横浜金沢文化協会 パネル展「金沢区の文化財」	9月12日(月)~17日(土)	金沢区民ギャラリー	045-775-1612
金沢区ダンススポーツ協会 ダンスパーティー&区民杯	9月25日(日)	金沢スポーツセンター 第1体育室	046-825-1949

《 会員状況 》 (令和4年2月末現在)

会員 135	個人 109	新会員：浅川義治		団体 26	新会員：金沢区スポーツダンス協会 アンサンブル Alice		
賛助 会員 19	法人 18	一般社団法人 金沢区三師会 医療法人社団 景翠会 金沢病院グループ 医療法人社団 湘南太陽会 鳥居泌尿器科・内科 植周造園株式会社 赤ひげ小川笙船法要会	三本コーヒー 金沢文庫店 学校法人 新栄学園 金沢白百合幼稚園 御菓子司 横浜紅谷 白山 東光禅寺 竹嵩山 禅林寺 有限会社 オッターブルー	株式会社 はまかぜ新聞社 知足山 龍華寺 富岡八幡宮 有限会社 横浜パンの家 鹿島地所株式会社 株式会社 ブルスト 関口歯科医院	個人 1	大作 耕一	
顧問 14	松本 純 大村 悠 篠原 豪 黒川 勝 松崎 淳 高橋 徳美		竹野内 猛 片岡 順一 谷田部 孝一 高井 祿郎 木村 久義 佐野 和史	鈴木 節夫	新顧問：浅川 義治		

注) 個人会員 109 人には顧問 14 人を含む

《 訃報 》

永年に亙り当会の顧問をお務めいただきました小幡正雄さんが令和3年9月6日に、また令和2年度から賛助会員としてお力添えをいただいております国吉宏子さんが令和4年1月30日にご逝去されました。ご両人のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

《 会報編集委員 》

編集長	金間 誠一		
編集委員	阿部 きみえ	阿部 孝三	内園 一廣
	斉木 美子	塚本 眞砂子	千葉 昌子
	福島 富士子	渡辺 淳子	

《 編集後記 》

本号の編集はコロナ第6波の中でのとなりました。紙面割説明と原稿依頼は運営委員会で対面で行えましたが、その他はすべて非対面となりました。取材に TV 会議、編集委員間の連絡に LINE を初めて使用しました。コロナのおかげで編集作業でのデジタル利用、リモートワーク化が進み、進歩もありました。(金間誠一)